

設立趣意書

「2005年愛・地球博」の理念を継承するために、平成19年に設立された公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金（愛称；あいちモリコロ基金）は、平成30年をもって10年間の活動を終了する。この間、あいちモリコロ基金が当地域のNPOをはじめとする民間公益活動の成長・発展に与えた影響は非常に大きい。

このため、愛・地球博及びあいちモリコロ基金の理念と成果、経験を継承し、変容する地域や社会の課題の解決に向けて活動する民間公益活動に対して、資金的支援や人材育成支援などを行うことを通じて、将来にわたって安心して暮らせる持続可能な地域社会を創造し、もって中部圏における公益の増進に寄与するために本法人を設立する。

I o TやA Iの急速な進歩、少子高齢化・人口減少の進行、そして、地域コミュニティの変容への対応など、日本社会を取り巻く課題は山積しており、中部圏においては、これらに加えて、近い将来必ず起きるとされる南海トラフ巨大地震への対応、リニア開通によるスーパーメガリージョン時代への対応が急務となっている。

本法人は、こうした重要課題を主なテーマとして広域的かつ創造的に活動していく。

平成30年1月29日

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

設立者 稲垣隆司、大西光夫、大野明彦、栗田暢之、小林宏之、羽根田英樹、山田雅雄、吉田歌子

設立時役員

評議員 青木孝弘、岩原明彦、内輪博之、片桐正博、加藤義人、蛇川雄司、新開輝夫、津田正夫、戸田敏行、戸成司朗、福和伸夫、三浦司之、森川高行

理事 稲垣隆司、山田雅雄、雨森孝悦、鵜飼宏成、大西光夫、大野明彦、後藤澄江、小林宏之、鈴木盈宏、服部 敦、羽根田英樹

監事 藤田 哲、吉田歌子、鷺野直久

